

# 静脩

SEI-SHU



特集

## ひと目でわかる 将来構想

図書館  
機構

2020 - 2027

MESSAGE



京都大学図書館機構長  
引原 隆士

図書館機構長より

### 研究教育のプラットフォームとして

大学で行われる全ての研究は、先達による過去の成果、仲間と導き出す成果、そして後進による将来の成果を基に、普遍の理を形成するものです。京都大学図書館機構はリアルとサイバーの両面で圧倒的な量を誇る資料を提供し、研究を裏付け、幅と奥行きを与え、支えています。また、世界有数のリポジトリ「KURENAI」を舞台として研究成果を世界に知らしめます。これからの図書館機構は、過去、現在、未来をつなぎ、知そのものに迫り、研究教育を形づくるプラットフォームを目指します。

# ひと目でわかる

図書館  
機構

## 将来構想 2020' 2027

世界最高水準の研究教育拠点を支える新たな図書館機能を実現するため、京都大学図書館機構は、将来構想2020-2027を策定しました。この将来構想および目標の達成に向けた図書館・室の取り組みを紹介します。

基本  
目標

# 1

## オープンアクセスを推進し、研究活動を支援する

本学における学術研究の創造と発展を支援します。とりわけ、大学院生を含む若手研究者への支援を充実させます。

実現計画

事業目標 1

研究成果のオープン  
アクセスを推進する

実現計画①：論文公開、オープンアクセス出版等の支援  
実現計画②：学術情報リポジトリ：KURENAIの拡充  
実現計画③：研究データのオープン化の支援とシステム整備

事業目標 2

研究サイクルに適合した  
支援を展開する

実現計画①：研究データ管理計画の策定支援  
実現計画②：研究公正のための支援  
実現計画③：論文投稿・出版情報の提供

取  
り  
組  
み

### RECENT TOPICS

#### 論文、どこに出そう？

研究者にとって、自らの研究成果をどのように発表するかは重要な問題です。特に近年では、十分な査読をせず不当な論文投稿料を取る「ハゲタカジャーナル」と呼ばれる悪質な雑誌が増えています。図書館機構では、判断のポイントをリーフレットにまとめるほか、研究者からの問合せにも対応しています。論文を「読む」ときだけでなく、「出す」ときにも図書館の情報を活用してみませんか。



<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/13087>

基本  
目標

# 2

## 学修・教育支援を推進する

多様な学びと対話を根幹とした自学自習を支援します。また、国際化に対応した支援や、障害のある学生への合理的な配慮を行います。

実現計画

事業目標 1

学修環境を整備する

実現計画①：電子リソースを含む学生用図書（留学生用図書を含む）の拡充  
実現計画②：全学の学生用専門図書の計画的整備  
実現計画③：多様な学修スタイルに対応する自学自習場の整備

事業目標 2

人的支援を拡大する

実現計画①：学術情報リテラシーの向上支援の展開  
実現計画②：レファレンス等の直接支援やピアサポートの充実  
実現計画③：授業等教育活動との連携

取  
り  
組  
み

### RECENT TOPICS

#### 知的活動を促し、 学修・研究活動を支援します！

2020年4月開館の桂図書館は、研究活動のサポートに重点を置いており、閲覧室や個別学習室・グループ学習室以外にも、研究のための議論ができる「オープンラボ」、「リサーチコモンズ」を備えています。また、映像制作スタジオがある「メディアクリエーションルーム」は、来年度からの本格運用開始に向けて準備を進めており、さらなる活発な学修・研究活動を多彩に支援します。



<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/lib/ja>



## 基本目標

# 3

## 豊富な学術資源を活用し、社会への貢献を強化する

各図書館・室が所蔵、提供する豊富な学術資源や本学の研究成果を活用し、研究コミュニティや社会に還元します。また、図書館活動による社会貢献を強化します。

### 実現計画

#### 事業目標 1

京都大学の図書館を世界に発信する

実現計画①：所蔵資料の電子化と公開  
実現計画②：図書館活動の発信と国際化

#### 事業目標 2

国内外の研究者の研究活動を支援する

実現計画①：国内外の図書館との連携による相互協力活動の推進  
実現計画②：図書館関係団体との連携による学術コミュニティへの貢献  
実現計画③：世界に開かれた図書館サービスの展開

#### 事業目標 3

生涯学習に貢献する

実現計画①：所蔵資料の提供による貢献  
実現計画②：所蔵資料の展示や公開による貢献

取り組み



## RECENT TOPICS

### アマビエはどうして 誰でも自由に 使える？



疫病退散のご利益があると江戸時代の瓦版に記述が残る肥後国海中の怪、アマビエ。コロナ禍の中、SNSをはじめ各種メディアに登場しました。そもそも、この瓦版、実は京都大学附属図書館が所蔵しています。これほどまで利用が広まったのは、そのデジタル画像を京都大学貴重資料デジタルアーカイブに公開し、所蔵館を表示すれば自由に二次利用できるようにしているからなのです。

<https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

## 基本目標

# 4

## 全学図書館機能の 基盤を整備する

本学が世界の大学と伍して卓越した教育研究を推進する大学であり続けるため、全学的コレクション、共通利用基盤、人的基盤、活動基盤を整備します。また、図書館活動の国際化を推進します。

### 実現計画

#### 事業目標 1

全学的コレクションを  
系統的に構築する

実現計画①：電子リソースを含む  
学術情報資源の整備  
実現計画②：特色ある蔵書の構築  
実現計画③：適切な資産管理体制の整備  
実現計画④：資料保存体制の構築

#### 事業目標 2

学術情報資源の  
共通利用基盤を整備する

実現計画①：利用者支援システムの整備  
実現計画②：資料の円滑な相互利用を  
保障する運営体制の整備  
実現計画③：資料の相互利用や業務効率化を  
促進するための搬送体制の整備

#### 事業目標 3

全学図書館機能の強化と  
図書系職員の人材育成を推進する

実現計画①：新たな図書館機能や事業の研究開発  
実現計画②：図書系職員の人材像に対応した  
人材育成システムの整備  
実現計画③：図書系職員の連携強化の推進  
実現計画④：次世代を担う図書系人材の育成

#### 事業目標 4

図書館活動の  
全学的基盤を整備する

実現計画①：図書館業務の共通化、効率化、集約化  
と学内関連組織との連携協力の推進  
実現計画②：図書館業務システムの整備  
実現計画③：全学図書館機能を実現するための  
財源確保

取り組み



## RECENT TOPICS

### これ読みたかった！の 電子ブックが 続々と♪



新型コロナウイルスの影響で来館利用が難しくなったこと、オンライン授業がメインとなったことなどを受けて、電子ブックを緊急整備しました。岩波書店の岩波文庫シリーズやシラバス掲載資料、先生方からの推薦資料…来館せずとも読める電子ブック、ぜひ活用してくださいね。もちろん、紙の資料も。電子と紙の両輪で、皆さんの学修・研究をサポートしていきます。

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/erdb/13502>



## 「オープンアクセス推進事業」が 文部科学大臣表彰および国大図協協会賞を受賞しました

図書館機構が平成28年度から6か年計画で進めている「オープンアクセス推進事業(京都大学重点アクションプラン)」が、「令和2年度科学技術分野の文部科学大臣表彰(科学技術賞科学技術振興部門)」(令和2年4月7日決定)、「令和2年度国立大学図書館協会賞」(令和2年6月18日決定)を受賞しました。

学術情報の原則公開を定めた先駆的な「京都大学オープンアクセス方針」を採択し、機関リポジトリによる研究成果のオープン化と、国際規格であるIIIFに対応したデジタルアーカイブによる所蔵資料のオープン化の両面から、オープンアクセスを推進してきたことが評価されました。

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/1373844>

i

## 図書館機構から のおしらせ

自宅で使える  
図書館サービスを  
紹介します。



### オンライン 学習相談



Zoomで  
アドバイス中

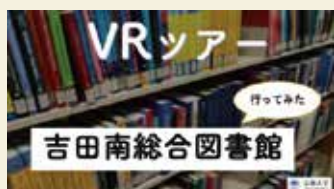
レポートや卒論執筆の困り事、PCソフトやデータベースの使い方、お勧めの自学自習法等、大学院生スタッフがZoomでアドバイス! 曜日・時間毎に専攻の異なるスタッフに聞けるので、所属学部とは異なる分野への大学院進学に関する相談も多いです。

ACCESS



<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/support/12334>

### YouTubeで VRツアー



吉田南総合図書館では、学生目線で図書館利用を疑似体験できるVRツアーや、当館スタッフによる現役京大生へのインタビュー動画を作成し、YouTubeで公開しています。図書館に来たことがある方もない方も、楽しめる内容になっています。ぜひ視聴してください。

ACCESS



<https://youtu.be/qX3sl6fHg-I>

### 自宅学習 eリソース 活用法



図書館に行くことができなくても、家のパソコンで読める本や雑誌があります。図書館機構が提供する、約7万冊の電子書籍、約4万タイトルの電子ジャーナル、多種多様なデータベースです。まずは、「電子ジャーナル・データベース認証システム」の設定を!

ACCESS



<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/service/1385204>

### 京都大学図書館機構報「静脩」(ISSN 0582-4478)

Vol.57 No.2 (通巻199号) 2020年12月1日発行

編集: 広報部会(責任者: 附属図書館事務部長)

発行: 京都大学図書館機構

京都府京都市左京区吉田本町36-1

TEL. 075-753-2613

<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

表紙題字: 附属図書館所蔵 西園寺公望公揮毫

### 今号の表紙

2020年4月にオープンした桂図書館は、桂キャンパスの中央に位置し、館内からは京都市街を一望できます。正面入口の銘板は、本学附属図書館所蔵の国宝『今昔物語集(鈴鹿本)』(<https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp/item/rb00000125>)から集字しています。

